

モンゴル

経済の概況

2004年1-9月のモンゴルの主要経済指標は、以下のようになっている。

鉱工業生産額（エネルギー・水供給を含む）は前年同期比2.9%の伸びを記録した。国家財政収支は60億トグリグの黒字となった。

消費者物価上昇率は2月以降低下の傾向が見られるたが、6月から上昇に転じ8月には前年同月比13%の上昇を記録した。これは高インフレの終息した1992年以降、最も高い水準となっている。物価上昇率は9月には12.6%と若干低下した。項目別に見ると食料品が14.4%、食料品を除く財が3.4%、サービスが7.5%となっている。このように全項目にわたる価格の上昇は燃料価格の上昇に起因している。モンゴルは石油を全面的に輸入に依存しており、石油の国際価格の上昇は直ちに国内価格の上昇をもたらす。9月のガソリンの価格は前年同月比で22.1~23.4%の上昇となっている。

1-9月期の貿易総額は13.1億ドルで、前年同期比31.8%増加となった。このうち輸出は同31.8%、輸入は同26.7%の増加である。しかし貿易収支は8月の黒字を除き赤字が継続しており、総額で1.93億ドルの赤字となっている。国際市場における銅価格の上昇により、モンゴルの主要輸出品である銅精鉱は輸出数量では前年同期比で減少しているにもかかわらず、輸出額では前年同期比73.9%の増加を記録している。銅精鉱の平均価格は488.4ドル/トンで、前年同期比で75.8%の上昇である。

1-9月の間、登録失業者数は安定して推移しており、9月時点で37,600人となっている。しかしまたこの数は、前年同期比では4.8%の増大である。失業者の66.2%が中等教育以上の学歴を有している。国家統計局（NSO）の实

施した年次失業調査によれば、2003年末時点で18万人が非自発的失業状態にあるとされている。したがって、実際の失業者数は、登録失業者数をはるかに上回っている可能性が指摘できる。この事実はモンゴルの失業問題の深刻さを示唆している。9月時点のモンゴルの鉱工業（エネルギー・水供給を含む）部門の就業者数は60,766人であるが、潜在的な失業者を吸収するためにはこの3倍の就業機会が必要となる。したがって、政府はこの問題を解決するために早急に断固とした政策を実施する必要があると考えられる。しかし実際には、政府は国内における雇用を作り出すのではなく、労働力の海外への輸出を奨励している。こうした政策が、人口の過小と国内市場の狭小という不利な条件を負うモンゴルにとって、適当なものであるかは疑問である。

新政権の発足

2004年6月、モンゴル国会の第4回総選挙が実施された。しかし与党であるモンゴル人民革命党（MPRP）、野党の連合である母国民連合のいずれもが過半数を得る事が出来なかった。その結果、市場経済への移行開始以来初めて、全政党による“大連合政権”が発足することとなった。長期間にわたる議論の後、9月によりやく新たな連合政権の構成が発表された。これは前回2000年の総選挙後の場合と比較して、2か月も遅い発足であった。

新政権ではそれまでの11であった省が13に増えている。旧インフラ省が、建設都市開発省、道路交通観光省、燃料エネルギー省の三つに分割されたのが変更点である。さらに、この分割に加え、副首相と公務員監察、防災担当の二國務相が新設されたため、内閣の構成員は以前の13人から18人に増えた。

(ERINA調査研究部客員研究員 エンクバヤル・シャグダル)

	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年6月	7月	8月	9月	1-9月
GDP成長率（対前年比：%）	3.2	1.1	1.1	4.0	5.5	-	-	-	-	-
鉱工業生産額（前年同期比：%）	1.3	2.4	11.8	3.8	2.0	5.8	4.3	5.4	2.9	2.9
消費者物価上昇率（対前年末比：%）	10.0	8.1	11.2	1.6	4.7	5.3	8.3	13.0	12.6	12.6
国内鉄道貨物輸送（百万トンキロ）	3,492	4,283	5,288	6,461	7,253	740	714	714	750	6,403
失業者（千人）	39.8	38.6	40.3	30.9	33.3	37.5	37.2	37.5	37.6	37.6
対ドル為替レート（トグリク、期末）	1,072	1,097	1,102	1,125	1,168	1,174	1,188	1,193	1,202	1,202
貿易収支（百万USドル）	▲ 154.5	▲ 78.7	▲ 116.2	▲ 166.8	▲ 185.1	▲ 35.8	▲ 21.1	4.9	▲ 4.3	▲ 193.3
輸出（百万USドル）	454.2	535.8	521.5	524.0	615.9	62.3	70.9	98.0	83.2	559.3
輸入（百万USドル）	512.8	614.5	637.7	690.8	801.0	98.2	92.0	93.1	87.5	752.6
国家財政収支（十億トグリグ）	▲ 98.2	▲ 69.7	▲ 45.5	▲ 70.0	▲ 80.7	16.2	▲ 10.2	8.3	▲ 6.9	6.0
成畜死亡数（100万頭）	0.8	3.5	4.7	2.9	1.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2

(注) 失業者数は期末値。消費者物価上昇率は各年12月末、2004年は期末値。貨物輸送、財政収支、成畜死亡数は年初からの累積値。

1999年以降の貿易額は、非通貨資金取引額を含む。

(出所) モンゴル国家統計局「モンゴル統計年鑑2003」、「モンゴル統計月報」各月号ほか